

自動体外式除細動器（AED）仕様書

1 購入数量 自動体外式除細動器（AED）一式 22台

2 仕様（本体）

- (1) 製造メーカーは、日本光電、フィリップス社、フィジオコントロール社（旧：メドトロニック社）、旭化成ゾールメディカルのいずれかのもの。
- (2) JRC蘇生ガイドライン 2015 対応のこと。（電極パッド、実機の音声指示など）
- (3) 保証期間は、7年以上のこと。
- (4) 製造年月日は、納品期日を考慮し、最新のものとすること。
- (5) 納品日時点で医療機器として薬事法上の承認を得ていること。
- (6) 詳細については、以下のとおりとする。

諸元・性能・機能等	条 件 等
寸法・重量	寸法：29cm×32cm×11cm 以内 重量：3.1kg 以内（バッテリー・電極パッドを含む）
操作ボタン	以下の①及び②のボタンを有すること ①電源ボタン（蓋の開閉と連動も可） ②通電ボタン ※解析ボタンは不要（心電図解析は電極装着により自動で作動）
電極パッド	予備を含めて成人用2組（使い捨て） 小児用パッド1組（使い捨て） 保証期間：製造から2年間 ※ 製造年月日は、納品期日を考慮し、最新のものとすること。 ※ 成人・小児兼用パッドと小児専用パッドがある場合は、兼用パッド3組とすること。
バッテリー	種類：リチウム電池等の使い捨て型 電源容量：20回以上通電可能な容量 保証期間：製造からスタンバイ状態で2年間 ※ 製造年月日は、納品期日を考慮し、最新のものとすること。
出力波形・エネルギー	二相性・メーカー推奨量
エネルギー充電時間	心電図解析後 15秒以内
心電図自動解析及び通電回数の設定	自動解析：電極装着時及び通電から2分後に作動（通電直後の作動はなし） 通電回数：解析毎に要除細動の場合に1回（連続通電はなし）
音声ガイダンス	あり（次に掲げるガイダンスは必須） ・電源を入れてから心電図解析までのガイダンス ・除細動が不要の場合のガイダンス ・除細動が必要な場合の通電までのガイダンス ・通電から2分後の心電図解析にかかるガイダンス
液晶モニター	あり・なしどちらでも可
メモリー機能	15分以上（心電図波形） パソコンへのデータの取り出し可能 （SDカード等の外部記憶媒体を使用するタイプでも可）

耐衝撃・耐振動	1mの高さからの落下、自動車の荷台の振動に耐える程度
耐水性	雨に濡れながらの持ち運びが可能な程度

3 仕様（キャリングケース・収納スタンド・案内表示）

(1) 詳細は、以下のとおりとする。

品 目	形 式 ・ 寸 法 ・ 条 件 等
キャリングケース *上記2の本体を収納	<ul style="list-style-type: none"> ・ショルダーバッグ（手提げも可能） ・ケースを開けずに本体のバッテリーチェックが可能 ・AED マーク（基本標識）及び支部名（指定ロゴ）を表示すること（シール等による貼付も可）
付属品ケース *下記4の付属品を収納	<ul style="list-style-type: none"> ・支部名（指定ロゴ）を表示すること（シール等による貼付も可）
収納スタンド *キャリングケース（含付属品ケース）を収納	<ul style="list-style-type: none"> ・製造メーカーは指定なし ・高さ 120cm 以上で AED の出し入れに支障のない高さとする ・AED マーク及び支部名等を収納スタンド上部の視認しやすい場所に表示すること（別紙参照。シール等による貼付も可） ・キャリングケース等収納部 <ul style="list-style-type: none"> ※ 開閉式扉付とし、開扉により警報音が鳴ること ※ 閉扉の状態で本体のバッテリーチェック可能 ※ 余裕をもって上記2の本体及び3のケース、4の付属品等を出し入れ可能な大きさとする。

4 仕様（付属品（1台あたり））

(1) 詳細は、以下のとおりとする。

品 目	数 量	形 式 ・ 寸 法 ・ 条 件 等
呼気吹込用具	2 個	一方向弁付 袋入り
ポケットマスク	1 個	一方向弁付 ケース入り
ビニール手袋	10 双	使い捨て
吸水用不織布	10 枚	25cm 四方程度 使い捨て
万能はさみ	1 個	ネックレス程度の金属の切断が可能
ペンチ	1 個	
安全かみそり	2 個	刃部分にカバー付
小型ライト（含バッテリー）	1 本	LED
メモ用紙	1 冊	A6 判程度 10 枚以上
ボールペン	1 本	黒・赤両用
防塵ゴーグル	2 個	軟化プラスチック
付属品ケース	1 個	上記付属品一式を収納できるポーチ等

5 納品先 別紙のとおり

6 納 期 平成30年3月16日（金）まで

7 納入条件等

- (1) 群馬県内に代理店・営業所等が所在し、消耗品購入等にスムーズに対応可能なこと。
- (2) 納品前に日本赤十字社群馬県支部に納入物品等一式（一組）を事前提出し確認を受け、確認終了後に納品を行うこと（確認の結果、仕様からの逸脱が判明した場合は、納品前の修正・変更の実施等、適切に対応すること。）
- (3) 納品日は、業者が配備先担当者と直接、連絡をとり調整を行うこと。
- (4) 納品は、業者が配備先に出向き、指定された場所に設置すること。
- (5) 納品時に使用・管理方法、本体・消耗品等の期限、消耗品購入方法等を書面にて説明し、説明を受けた者からサインをもらうこと。
- (6) 設置完了後は写真を撮り、全てのAEDの設置完了後に、当支部へ報告書（説明記録（写）及び写真）を提出すること。
- (7) 納品後の問い合わせにも適宜対応すること。

別 紙
(収納スタンドの表示)

○ 表示の目的

設置先施設に AED が配置されていることを視覚的に分かりやすく伝えること。また、県民の方々からの日本赤十字社に対する寄付により設置していることを伝えること。

○ サイズ

表示の目的を鑑み、視認性を損なうほど小さいサイズとはしないこと。

○ 表示内容

表示は以下の要素を全て含むものとし、各要素の配置、サイズのバランス等は上記目的から逸脱しない範囲であれば許容されること。

- ・ AED マーク（赤いハートに黄色又は白色稲妻のマーク）
 - ※ 同マークの詳細及び使用については、以下の日本救急医療財団ホームページを参照
<http://www.qqzaidan.jp/AED/>
- ・ 「AED」という表示（黒字）
- ・ 赤背景に白地の「自動体外式除細動器」という表示
- ・ 「を設置しています」という表示（黒字）
- ・ 日本赤十字社のシンボルマーク
 - ※ 日本赤十字社のシンボルマークのデータは別途、提供する。また、同マークは最小使用サイズ、字体等に使用上の条件があることから、当該条件についても別途、指示する。
- ・ 「この AED は、県民の方々から日本赤十字社に対する寄付により設置しています。」という表示（黒字）

○ 参考

表示イメージ（縦長及び横長）は以下のとおりであること。

※ 収納スタンドの形態等にあわせ AED マークは縦長、横長どちらの表示でもよいこと。

（ 縦 長 ）



（ 横 長 ）



※ 収納スタンドの形態等にあわせ以下表示は横長とする。

**この AED は、県民の方々から
日本赤十字社に対する寄付
により設置しています。**